

1994年度研究発表会記録

平成6年度信州大学環境科学研究会研究発表会が、以下の日程で、35名の参加者のもとに開催されました。

日時 1995年1月21日(土) 10:00-15:00

会場 信州大学旭会館3階 大会議室

(発表時間は質疑応答を含め15分)

- 1) 10:00-10:15 人間性回復の環境科学的接近の試み：丸地信弘(医学部)
- 2) 10:15-10:30 信州におけるおいしい空気のイメージとその構成成分分析の試み：二木安之(医学部)
- 3) 10:30-10:45 アメリカでの緩速ろ過処理の再評価とイギリス・テムズ水道の緩速ろ過処理の現状と日本の現状：中本信忠(繊維学部)
- 4) 10:45-11:00 水源の異なる緩速ろ過池における藻類被膜の発達の違いについて：池田大介, 田口香代, 松田卓也, 山本満寿夫, 中本信忠(繊維学部)
- コーヒーブレイク
- 5) 11:15-11:30 無機酸性湖堆積物中の有機化合物の特性：望月 誠, 福島和夫(理学部)
- 6) 11:30-11:45 木崎湖における貧酸素層の拡大と動物プランクトンの鉛直分布：味沢伸輔, 林秀剛(理学部)
- 7) 11:45-12:00 ビオトープの保全とマッピング：土田勝義(教養部)
- 8) 12:00-12:15 農地の荒廃化とその対策：木村和弘(農学部)
- 昼食
- 9) 13:15-13:30 土地改変を巧みに利用した弥生人? —古代無機顔料ベンガラ由来—：矢彦沢清允, 藤松 仁, 村上 泰(繊維学部)
- 10) 13:30-13:45 駅前広場における景観の知覚構造について：山口 満(工学部)
- 11) 13:45-14:00 諏訪地方の局地風について：菊地慶太, 富所五郎(工学部)
- 12) 14:00-14:15 ピナトゥポ火山噴火による成層圏エアロゾルのライダー観測：小林啓二, 斉藤保典, 鹿野哲生, 野村彰夫(工学部)
- 13) 14:15-14:30 スペースライダーの現状と計画：斉藤保典, 野村彰夫(工学部)
- 14) 14:30-15:00 一科研の課題について—



研究発表会の際のスナップ写真(1995年1月21日)